

当院で下垂体 MRI 検査を撮影された患者様情報の研究利用について

この度、磐田市立総合病院放射線診断技術科では、「人工知能技術を利用した 3 テスラ MRI 装置におけるコイルの違いが及ぼす影響について」というテーマで研究を行うこととなりました。当院では 2022 年 2 月に GE 社製の 3 テスラ MRI 装置(Discovery MR750 3.0T)のバージョンアップが行なわれ、ソフトウェアの追加が行なわれました。そのソフトウェアの一つに人工知能を利用した画像再構成法があります。人工知能による画像再構成法を用いることでノイズ信号や映り込んでしまった余分な画像の除去ができるなどの効果があり、高い画質の MRI 画像を得ることができます。非常に有益な方法ではありますが、条件等の細かな検討やコイルの違いによる有効性についての検討は十分行われていません。

本研究の目的は、3 テスラの MRI で、チャンネル数の異なるコイルを使用し T1 強調画像脂肪抑制法に人工知能を利用した画像再構成法を使用して画質改善を試み、従来の画像との比較検討を行うことで、人工知能を利用した画像再構成法の有用性を見つけることです。

この研究のため、2022 年 6 月より 2022 年 9 月に当院で下垂体 MRI 検査を撮影された患者様を対象といたします。研究期間は病院長承認日から 2022 年 10 月 28 日までです。

調査項目は個人情報を含まない医学的情報のみです。患者様の氏名、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心ください。調査した医学的情報は、放射線診断技術科で厳重に管理いたします。また、今回の研究で得られた結果に関しましては、医学的専門学会等で報告されることがあります。ご自身の医学的情報が研究に利用されることを承諾されない方は下記にご連絡ください。その場合にも、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がありましたら、遠慮なくお尋ねください。

2022 年 9 月 14 日

磐田市立総合病院 放射線診断技術科

Tel 0538-38-5000 (代表)

研究責任者：細田友行